圧倒的な存在感を主張する
乱人的ラグジュアリースタイル

■前に張り出すようにデザインされた特徴的なリップ形状を持つフロントバンパースポイラー。フォグ横の小さなダクトがスポーティ。メッキモールとオレンジのサイドマーカーが付属。フォグ位置はそのまま使用している。■フロントグリルはメッキタイプに交換されているが、これは参考商品。■ヘッドライトの周囲をゴルバと同じメッキガーニッシュも参考商品。■リアエンドハーフタイプのスポイラーを採用。サイドのボトムのラインがサイドステップへと接続され、一体感を生み出す。■スポイラーにジャストフィットする左右対称のマフラーは、別ブランド「乱人スタイル」の出せるエキゾースト。排気効果も重視したスポーティなマフラーだ。

AERO TECH JAPAN
Rando Ryu LUX ——ランドリューラグジー

問:エアロテックジャパン 電072-636-7744 http://www.aero-tech.co.jp/index.html

UCF30/31 CELSIOR 後期

SPECIFICATION

- ●フロントハーフスポイラー（メッキモール付き） 価格：10万2960円
- ●サイドステップ 価格：5万5650円
- ●リアハーフスポイラー 価格：6万900円
- ●3点FULL KIT 価格：20万1900円
- ●1pcs リアウイング 価格：4万2030円
- ●RANDO スタイルSUS Exhaust 価格：10万2960円

エアロを装着したことによる変化と満足感が最大の魅力

エアロテックジャパンが乱人シリーズで展開するエアロフォルムは、ブランドによって多少の差はあるものの、エアロを装着したことによるスタイルの変化と、エアロを装着したことによる満足感をオーナーに味わってもらおうというのが基本的なコンセプト。ここで紹介するランドリューラグジーは、ハーフタイプの「乱人スタイル」で見せたデザインを、バンパータイプにモデファイし、さらに高級感とオリジナリティを打ち出したもの。もっとも特徴的なのはフロントのバンパースポイラーで、乱人の特徴ともいえる前方に張り出すようにデザインされたリップや、フォグ横の小さなダクト、バンパー左右に設定された大きめのプロテクションモールが、スポーティなイメージを打ち出しつつも、高級感たっぷりのフロントを形成。一般的にラグジュアリースタイルと呼ばれる小ぶり&内巻きデザインとは異なる、個性的なフロントビューを作り出している。サイドとリアは、ドアパネルなしのサイドステップとリアのハーフスポイラーで構成されるのだが、サイドステップのボトムにプラスされたラインが、リアのボトムへとうまくつなげられ、スッキリとしたまとまりあるフォルムを完成させている。エアロ以外では、シンプルな形状の左右出しマフラー「乱人スタイルSUSエキゾースト」が、リアビューを程よくスポーティに演出。トータルフォルムは、シンプル過ぎず、小さくまとまり過ぎない、存在感のあるスタイル。「まだまだ静かに収まるのは早過ぎる」という大人にふさわしいエアロフォルムとなっている。

■トランクリップに装着されるリアスポイラーは小さいなりにスタイリッシュだが、ボディサイドまで回り込む形状が特徴的。■このボキャブにはスーパーチャージャーが装着されていた。そのためボディ全体のエンブレムはその証。■ツインスポークのスッキリとしたデザインのホイールは、レイズのLM-R08。サイズは19インチ。ホイールの表面に塗られるのはキャンディーブルーで、フロントがダブ、リアがリップを装着。スーパーチャージャーのパワーアップに対応したブレーキ強化のチューニングだ。■ボディーに採用されたメッキのピラーアイテムは参考商品。乱人ではブラックカーボンとシルバーカーボンのピラーアイテムを用意している。■インパネ内のインパネ内数モニターにはエアロテックジャパンのオリジナルアイテムだ。

「エアロを装着して変身をパレスアップした。その満足感をオーナーに感じてほしいというのが乱人のエアロパーツの基本。存在感を強烈にアピールするランドリューラグジーのエアロフォルムは、充分な満足感をオーナーに与えてくれるはずだ。